産業廃棄物の一連の処理の行程（2023（令和4）年9月～2024（令和5）年8月）【単位：t】

2024年10月17日現在

受け入れ

廃棄物種類名	受入量	割合	処理方法	
金属くず	2413.3	29.7%	選別	284.9
			破砕	2,051
			切断	31.6
			圧縮	45.5

持出先	持出量	割合
売却X社：製鋼原料、非鉄原料として利用	1930.6	23.7%
売却Y社：製鋼原料、非鉄原料として利用	241.3	3.0%
売却その他：製鋼原料、非鉄原料として利用	241.3	3.0%

廃棄物種類名	受入量	割合	処理方法	
廃プラスチック類	2636.1	32.4%	溶融	10.3
			選別	63.9
			破砕	2,529
			圧縮	32.7

持出先	持出量	割合	処理先
売却X社：製鋼原料、非鉄原料として利用	595.8	7.3%	
売却Y社：製鋼原料、非鉄原料として利用	342.7	4.2%	
売却その他：製鋼原料、非鉄原料として利用	210.9	2.6%	
売却その他：ｶﾞﾗｽ原料として利用	5.3	0.1%	
売却その他：再生プラスチックとして利用	105.4	1.3%	
売却その他：ボイラ用燃料として利用	131.8	1.6%	
処理委託A社：焼却処理	429.7	5.3%	セメント原料
処理委託B社：焼却処理	342.7	4.2%	セメント原料、処理委託：管理型埋立
処理委託その他：焼却処理	342.7	4.2%	処理委託：管理型埋立
処理委託C社：管理型埋立	68.5	0.8%	
処理委託その他：破砕、固形燃料化、焼成、熱処理・焼成	60.6	0.7%	

廃棄物種類名	受入量	割合	処理方法	
木くず	151.8	1.9%	選別	57.7
			破砕	87.1
			圧縮	7.0

持出先	持出量	割合
売却その他：ボイラ用燃料として利用	14.4	0.2%
処理委託その他：破砕処理（再生チップとして利用）	69.1	0.8%
処理委託その他：破砕処理（ボイラ用燃料として利用）	68.3	0.8%

廃棄物種類名	受入量	割合	処理方法	
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	15.4	0.2%	破砕	13.3
			選別	1.0
			圧縮	1.1

持出先	持出量	割合	処理先
処理委託C社：管理型埋立	7.4	0.1%	処理委託：管理型埋立
処理委託A社：焼却処理	4.3	0.1%	セメント原料
処理委託その他：破砕処理	3.7	0.0%	セメント原料、処理委託：管理型埋立

廃棄物種類名	受入量	割合	処理方法	
紙くず	4.1	0.1%	破砕	3.5
			圧縮	0.6

持出先	持出量	割合	処理先
処理委託A社：焼却処理	0.8	0.01%	セメント原料
処理委託B社：焼却処理	0.7	0.009%	セメント原料、処理委託：管理型埋立
処理委託その他：焼却処理	0.8	0.01%	
売却その他：ｶﾞﾗｽ原料として利用	1.8	0.02%	

廃棄物種類名	受入量	割合	処理方法	
がれき類	8.2	0.1%	破砕	8.2
			圧縮	0.0

持出先	持出量	割合	処理先
処理委託C社：管理型埋立	1.3	0.02%	処理委託：管理型埋立
処理委託その他：破砕処理	4.0	0.05%	セメント原料
売却その他：再生原料として利用	2.9	0.04%	セメント原料、処理委託：管理型埋立

廃棄物種類名	受入量	割合	処理方法	
金属くず、廃プラスチック類、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	2907.2	35.7%	選別	179.5
			破砕	2,448
			圧縮	241.3
			切断	38.5

持出先	持出量	割合	処理先
売却X社：製鋼原料、非鉄原料として利用	1860.6	22.9%	
売却Y社：製鋼原料、非鉄原料として利用	436.1	5.4%	
売却その他：製鋼原料、非鉄原料として利用	290.7	3.6%	
売却その他：ｶﾞﾗｽ原料として利用	8.7	0.1%	
売却その他：再生プラスチックとして利用	58.1	0.7%	
売却その他：ボイラ用燃料として利用	58.1	0.7%	
処理委託C社：管理型埋立	171.5	2.1%	処理委託：管理型埋立
処理委託その他：破砕処理	23.3	0.3%	セメント原料
			セメント原料、処理委託：管理型埋立

受入量	8136.0	（100.0%）
処理前保管量	10	
処理後保管量	10	
持ち出し量	8136.0	（100.0%）